

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@j-jafra.jp

URL：<http://j-jafra.jp/>

巻頭レポート

西鉄福岡（天神）駅新媒体 プレミアムスクリーンTENJIN

九州最大の都市、福岡市。政令市の中でも5番目にあたる約162万人の人口を抱え、福岡市を中心とした生活圏人口は約300万人ともいわれています。その中心部となるのがJR博多駅を中心としたビジネス街『博多地区』と、百貨店などの商業施設が集積する九州最大の商業エリア『天神地区』です。その『天神地区』では、『天神ビッグバン』という再開発プロジェクトが進行中で、いたるところでビルの建て替え工事が行われており、一部では新しい高付加価値ビルが竣工しているところです。

西鉄福岡（天神）駅は、そのような『天神地区』の中心に位置し、1日13万人以上のお客様に利用される天神大牟田線最大のターミナル駅です。西日本鉄道では、この福岡（天神）駅を中心に様々な交通広告媒体の開発を行っており、近年ではデジタルサイネージ媒体を多く新設してまいりました。そして、2021年10月、交通系OHOとしては九州最大級のLEDビジョンとして放映を開始したのが『プレミアムスクリーンTENJIN』

NJIN』です。今回は、この『プレミアムスクリーンTENJIN』についてご紹介させていただきたいと思っています。



プレミアムスクリーンTENJIN

西鉄のターミナル駅である福岡（天神）駅において、もっとも人気のある媒体が『ステーションジャック』というセット媒体です。乗車降車の両

株式会社西鉄エージェンシー
メディア企画開発グループ
桂 慶太

ホームにB0ポスター96枚を掲出するホームフラッグ、ホームとメイン改札口である北口改札との間にある円柱を利用したシート広告のアドピラー、そのアドピラーの間にH1600mm×W4800mmのシートで掲出するLCDシート、そして外コンコースにB0ポスター24枚を掲出するコンコースフラッグの4つの媒体を中心に構成されるものです。『プレミアムスクリーンTENJIN』の前身となる『アドスクリーン』という媒体は、2000年にこのステーションジャックのオプション媒体としてデビューしました。福岡（天神）駅北口改札の上部壁面にH2060mm×W14560mmというスケールで掲出されるこの媒体は、デビュー以来福岡（天神）駅を代表する最も人気の高い媒体のひとつとして、コロナ禍以前はほぼ100%の稼働を誇るものでした。

しかしながら、近年のデジタルサイネージ化の流れは、地方都市においても同様であり、西鉄でも柱巻きなどの既存の電照看板をデジタルサ

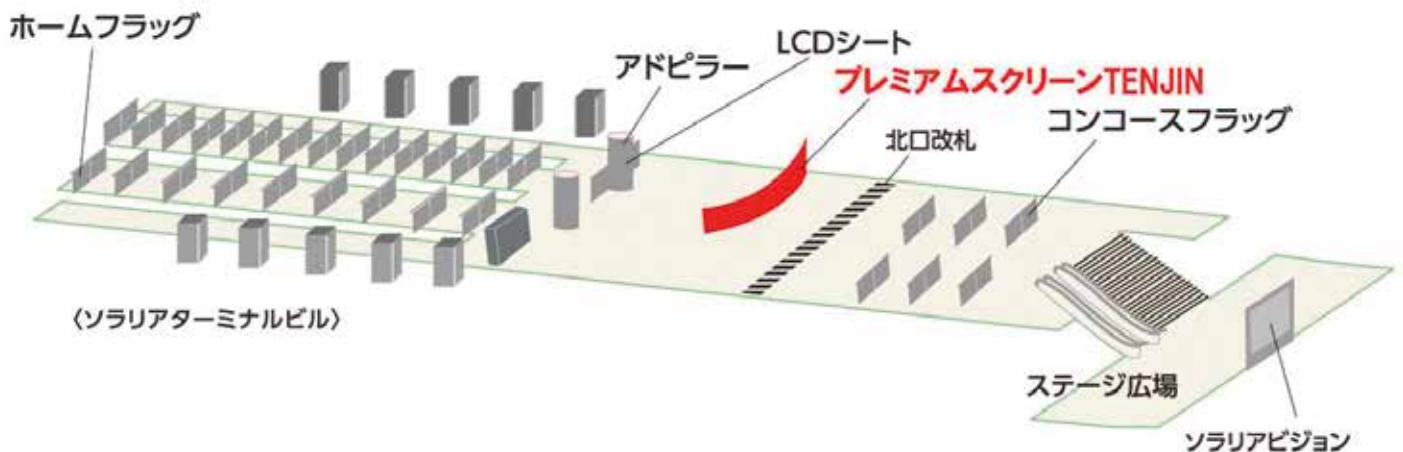
イネーじに置き換える等、様々なデジタル媒体を開発してきました。そして2019年、いよいよ人気媒体である『ステーションジャック』のデジタル化に着手することとなりました。複数の媒体で構成される『ス

テーションジャック』を一度にすべてデジタル化することは、予算的にも工事の工程的にも厳しいものがあるため、まずど



ステーションジャック

福岡(天神) 駅ステーションジャック位置図



の媒体から行うかの検討から始めました。2019年といえば、ご存じのように渋谷、新宿や大阪梅田で続々と大型LEDビジョンの開発が行われ、全国的にも話題になっている最中でした。そこで、最もインパクトのある媒体となるであろう『アドスクリーン』を最初にデジタル化する媒体に選定することとなりました。

媒体選定の次は、その内容についての検討を行いました。LEDビジョンによるデジタル化というのは基本線でしたが、この『アドスクリーン』という媒体は大きく湾曲した壁面に設定されており、この湾曲がスクリーンというネーミングの由来でもあった、大きな特徴のひとつとなりました。そこで、あえて平面にするのではなく、この曲面を生かしたものに方向となりました。

次は、この曲面の活かし方について、一般的な多角型にするかFLEXタイプにするかの検討に入りました。多角型に比べFLEXタイプ(ラバータイプ)は角の無い滑らかな曲面を再現できる反面、費用的には高額となるデメリットがありました。しかし多角型に比べFLEXタイプのパネルは軽量というメリットもあり、設置における基礎工事費用が削減できることから、最終的にFLEXタイプ4mmピッチのLEDビジョンの採用を決定しました。

新型コロナウイルスの影響による約1年間の設置工事延期を経て、2021年春、大型LEDビジョンの設置工事に着工、約4週間に及ぶ現地での工事が完了した9月26日工事用足場が撤去され、H2048mm×W14336mmのきれいな曲面を描いた『プレミアムスクリーンTENJIN』が姿を現しました。それから約4週間のエイジング期間を経て10月27日に本格稼働を開始。

おかげさまで多くのお問い合わせもいただき、現時点(2022年1月)で受付可能な3月分まで満枠という状況で、順調な滑り出しにほっとしているところです。今後は、音声出力機能の追加、AIカメラによる視認率・属性調査への対応やDDOHSシステムとの連携等、機能の増強も検討しており、さらなる魅力アップを図っていく予定です。

まだまだコロナ禍による先行きは不透明ではありますが、



アドスクリーン

福岡(天神)駅『ステーションジャック』の次なるデジタル化を含め、西鉄メディアの魅力向上につながるような様々な媒体開発に今後も取り組んでまいります。



プレミアムスクリーンTENJIN

「サッカー観戦の醍醐味」

理事 田口 友則 (小田急電鉄株)

この原稿の執筆依頼をいただき、これといった趣味が無いことをあらためて実感しましたが、かろうじて細々と続けているのが「サッカー観戦」です。

そもそも、私がサッカーに関心を持つようになったのは、同年代の誰もが影響を受けたように、当時連載していた人気サッカー漫画『キャプテン翼』に影響を



天皇杯準決勝のゴール裏のコレオ

受けたから。小学校3年生からは地元のスポーツ少年団に入団し、毎日夜までサッカー漬けの日々を過ごしていました。中学進学以降は他のスポーツをやるようになり少しずつ距離を置くようになりましたが、Jリーグの創設やワールドカップ初出場のキップが目前で消え去ったドリハの悲劇など、世間でサッカーへの注

目が高まるのとあわせて、自分の中のサッカー熱が再燃し、現在に至るまで日本代表戦やJリーグの観戦を続けています。

サッカー観戦の楽しみ方は人それぞれいろいろあると思いますが、私の中で観戦の醍醐味と言えば、観客席でサポーター同士が一体となって行う応援です。某テレビ番組では「ほぼ群馬」と言われるエリアで生まれ育った私ですが、それでも埼玉県出身ではありますので、Jリーグ創設当初から応援しているのはもちろん『浦和レッズ』。皆さんもご存じの通りサポーターの熱さはとにかくすごく、アウェイの試合でも応援だけだとどちらのホームゲームかわからないなんてこともよくあります。

コロナ禍で無観客や人数制限があり観戦できない日々が続いていましたが、ようやく観客収容率100%まで回復し、12月に行われた天皇杯準決勝・決勝を観戦することができました。現在は東京都の多摩エリア在住のため、準決勝の行われたレッズのホームスタジアムでもある埼玉スタジアムまでは片道2時間半の小旅行。しかも、久しぶりのゴール裏での観戦のため



皆でミニフラッグを持ってコレオに参加

立ちっぱなしで応援となかなかハードな観戦でしたが、声を出しての応援やアルコールの持ち込みの禁止等一部制限が続く中、多くのサポーターと一体となって手拍子での応援を満喫。そして久しぶりにゴール裏でコレオ(「コレオグラフィ」の略。スタジアムのサポーターが紙やミニフラッグなどを持って作る人文字のこと)にも参加。これには、サッカー観戦によく同行してくれる高校生の娘も大興奮でした。

このようなテレビ越しでは体感できないリアルレジャーの楽しさを満喫し、しかも劇的な展開で天皇杯を優勝! 来年のACL(アジアチャンピオンズリーグ)の出場権利もゲットでき、1年を良い形で締めくくることができました。

最近ではバーチャル体験できるサービスもずいぶん増えてきましたが、やっぱり五感で感じるリアルでの観戦がいいですね。沿線でリアルサービスを中心に各種サービスを提供する鉄道会社の人間として、DXなど世の中の動きに柔軟に対応しつつも、リアルサービスの良さを提供し続けたいとあらためて実感いたしました。

今回の広場もお楽しみに。



立ちながら手拍子で応援

2021年度第2回理事会を開催しました

2021年度 第2回理事会は、2021年12月2日(木) ジェイアール東日本企画10F大会議室において24名の理事が出席し開催した。

冒頭に新井会長から次の挨拶があり、引き続き審議が行われた。審議内容は、次の通り。

新井良亮会長挨拶

コロナ禍の厳しい中ですが、第2回理事会の開催にあたり、遠いところからもご出席いただきありがとうございます。まだまだ厳しい現状は続いておりますし、新型コロナウイルスの新たな変異株が見つかったということで第6波が来るのではないかと大変懸念されています。新しいオミクロン株の感染力がどのくらいあるのか、重症化するか、ワクチンはどのくらい効くのかなど色々懸念されております。メーカーによるワクチンの効果の違いについても言われていますし、半年後、8か月後の

報告事項①

第15回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告

1. キャンペーンのねらい

環境に優しい交通機関である鉄道に活動の基盤を置く公益法人として「地球温暖化防止」という公共性、社会性の高いテーマの鉄道広告キャンペーン

効果はどうなのか。8か月後なら抗体ができていなければならないけれど、それ以前では効果が無いのではないかと話も出ているようで、いずれにしても収束するのはまだまだ先の話だと思います。

つまりは経済を含め大変厳しい状況は続いて行くと考えられていますので、それに沿うような様々な取り組みをしていかなければなりません。従来の活動を振り返って違った視点での取り組みが必要ということです。それにはなんといっても営業力の強化をしない限り、またはクライアントの本当のニーズは何か、マーケティングをどのように開拓するのかということに注力しない限り、前に進むこ



挨拶する新井良亮会長

とはできません。ぜひ皆さまと力を併せて取り組んでまいりたいと思います。それから、まだ鉄道が本来の回復基調に至っていませんので、そういう意味でもJAFRAが、今日

2. キャンペーンの概要

主要鉄道路線の車内中張り広告、ターミナル駅およびその周辺駅の駅貼りポスター、駅デジタルサイネー

ペーンを継続して実施することで、(1)鉄道広告の持つ高い視認性とネットワーク力を活かして、環境問題に対する社会的警鐘を鳴らし、より豊かな社会の実現に寄与する。

(2)全国の鉄道会社が行っている環境保全へ向けての積極的な取り組みを支援し、「CO₂排出量の少ない社会の実現に寄与すること」を目的とした。

ジメディア等の鉄道広告をネットワークし、空き枠の活用などにより、できる限り集中掲出に努めた。

本キャンペーンのスタート時は、ゴールデンウィークを中心に実施しましたが、猛暑により地球温暖化防止の気運が高まる・各媒体社の空き枠対策に貢献できる、などの理由により、第3回キャンペーンから8月に実施し、今回の第15回キャンペーンも8月に実施した。

(1)実施期間…2021年8月1日(日)～8月31日(火)
(2)展開規模…全国主要の鉄道駅およ

お集りの皆さまが、広告を通して鉄道を活性化し、活力をもたらしていくことが大切なことではないかと考えております。鉄道が大変だから私たちも大変だということが続けば、共倒れになるということではありませんが、更に厳しい局面に私たちは直面してしまうことになりかねません。今こそ力を併せて鉄道をもう一度しっかりと支えをしていく体制をとることが、JAFRAに会費を納めている皆さまにも非常に重要なことではないかと考えております。そのようなことにもご尽力いただけることを切にお願いしまして冒頭の挨拶とさせていただきます。



び鉄道車両に延べ枚数約80万枚のポスターを集中的に一齐に掲出

- ① 展開エリア…札幌、仙台、首都圏、名古屋、京阪神、高松、広島、福岡の各都市圏を拠点とした全国各地
- ② 対象路線…JR 6社、大手民鉄16社、地下鉄他14社 計36社局
- (3) ポスター種類…
- 駅貼りポスター (B0及びB1サイズ) 車内中張りポスター (B3サイズ) 駅デジタルサイネージメディア
- (4) 協賛…一般財団法人日本宝くじ協会
- (5) 後援…環境省、国土交通省

3. キャンペーンコンセプト

第15回目の地球温暖化防止キャンペーンを実施するにあたり、以下のコンセプトに基づいて展開した。

モチーフは引き続き「野生動物」。

地球温暖化の影響を最も受けやすい象徴として「野生動物」があります。私たち人間は、生産活動によって大量のエネルギーを消費し、地球環境を破壊している加害者であり、野生動物は一方的にその環境変化の影響

響を受けている極めて弱い立場の被害者といえます。

森林、大地、海など美しい環境に生きる「野生動物」を描いたアートをモチーフにすることで、鉄道を利用する多くの人々が環境問題について考えるきっかけを今年も1枚のポスターから発信しました。



宮田亮平「シュプリングン」



日比野克彦「turn chakai」

4. 制作協力

(1) ビジュアル提供…

宮田亮平氏 (東京藝術大学名誉教授)

「シュプリングン」

大津英敏氏 (多摩美術大学名誉教授)

「くつろぎのホワイトティ」

手塚雄二氏 (東京藝術大学名誉教授)

「昇陽」

日比野克彦氏 (東京藝術大学教授)



大津英敏「くつろぎのホワイトティ」



手塚雄二「昇陽」

5. 立体的な展開

夏休みには、家族連れや親子連れの鉄道利用者が増加する。そこで、

- 「turn chakai」
- (2) アートディレクター…蝦名龍郎氏
- (3) コピーライター…
- 根岸礼子氏 (マキプロ/エキからエコ。)

JAFRA ホームページにて家族で地球温暖化防止について考えてもらうための材料を提供した。

エキからエコ

- (1) 各鉄道会社局のホームページにリンクを貼ることで、鉄道会社が現在取組んでいる様々な環境保全活動を紹介。鉄道会社局のロゴと車両写真を載せ、親しみやすく、リンクしやすいよう工夫した。
- (2) 昨年度のキャンペーンの掲出事例をエリア毎に紹介。
- (3) 協賛、後援省庁・団体の環境保全活動への取組みサイトへのリンクなどを開設することでインターネットとの連動を図った展開を実施。

エキからアート

- (4) 各アーティストのプロフィールや作品に寄せるメッセージ、地球環境についての考えなどを紹介し、また、ポスターに印刷されたQRコードからも、同様の情報を入手できるようにした。QRコードのデザインを一新し、より興味をもってアクセスしていただけるよう工夫した。
- (5) 美観風致の事例として、駅で目にするのできるパブリックアート、交通に関する博物館やアクティビティも紹介。
- (6) 過去の作品をアーカイブとしてホームページ上に掲載。

報告に続き、滝久雄美観風致委員会委員長と、当キャンペーンにアーティストとして今回もビジュアルを提供していただいた大津英敏理事、新井会長より発言があった。

美観風致委員会 滝久雄委員長

今年も、夏の盛りにキャンペーンを展開しました。本日は大津先生に出席していただいておりますが、今回も虎の絵を描いていただき、最近では「虎の先生」と呼ばれるようになってくると、鉄道の影響力は強いものだと感じています。長い15年の間に、ご協力いただいているアーティストの皆さん、本日出席の大津先生をはじめ、宮田先生は文化庁の長官を

務め、手塚先生は明治神宮に絵を奉納され、日比野先生は東京藝術大学の次期学長に就任されることが先日発表されています。こういった日本を代表する芸術家方にご協力いただいております。キャンペーンを進めることができますことを大変ありがたく思っています。

大津英敏理事

毎年、宮田亮平氏、手塚雄二氏、日比野克彦氏と共に絵を描くことによって皆様のお力になれるのではないかと参加しております。毎年取材をして、虎の絵を描いて楽しく仕事をいたしております。ありがとうございました。



滝久雄美観風致委員長



大津英敏理事(作品は緑)

新井良亮会長

15年続いていることに大変意義があると思います。全国を網羅して時代を先取りしている鉄道広告が発しているという事ですし、宝くじ協会も快諾してくださっていますし、国土交通省、環境省からもご協力いただいております。キャンペーンが成り立っております評価いただいております。



理事会の様子

報告事項②

「e・販促データシステム」の稼働状況
本年第1回理事会（5月）以降の
「e・販促データシステム」稼働状況
などについて報告があった。

1. アクセス状況

	2021年			2020年(参考)		
	会員	一般	計	会員	一般	計
5月	1,031	0	1,031	854	3	857
6月	1,372	2	1,374	2,686	0	2,686
7月	937	1	938	1,651	0	1,651
8月	883	0	883	917	6	923
9月	898	0	898	1,129	0	1,129
10月	1,034	0	1,034	1,581	4	1,585
11月	908	12	920	1,144	2	1,146

自粛措置があったためか、一般的
にアクセス数が低下している。

2. 操作説明会

交通広告従事2～4年目の方を対
象に操作説明会は例年6月開催で、
東京と大阪で開催しているが、本年
度は、昨年12月に収録した説明会を
e・販促システムのホームページで公
開中。

新たな説明会を開催するかは、編
集委員会検討中。

3. システムの改修

会員各社に有効活用してもらえる
よう、操作説明会でアンケートを実
施し、会員から寄せられた要望を基
に、毎月開催している編集会議で来
年度のシステム改修の内容を議論、
以下の改修を検討した。

(1) 改修内容

システム自身も完成度が高くなっ
ているので、改修の余地は少ないか
と思うが、e・販促管理者を中心に
ユーザーニーズを探るべくアンケー
トの実施を検討中。

栗原圭一委員長より以下の報告が
あった。

調査研究委員会 栗原圭一委員長

システムの償却も終わり、どのよ
うに使いやすいシステムにするかと
いうことをこれから検討してまいり
ます。毎月1000件もアクセスが



栗原圭一調査研究委員長

あるということは相当役に立ってい
て、売り上げにつながっていると考
えています。

報告事項③

アカウンタビリティ向上の進捗状況

本年5月第1回理事会以降のアカ
ウンタビリティ向上について進捗状
況を報告。

1. 交通広告共通指標推定システム 会員社の推移

前回より変化はなく、現時点の会
員社数は以下の通り。
・関東交通広告協議会（11社会）会
員社 18社

・日本広告業協会（JAAA）会員
社 4社
・日本鉄道広告協会（JAFRA）
会員社 25社
合計47社

2. 推定システムアクセス数の推移

5月以降のアクセス状況は以下の
通り。全般に昨年度より下がっている。

	2021年	2020年(参考)
5月	26	65
6月	38	49
7月	34	50
8月	12	38
9月	38	22
10月	21	37
11月	36	26

3. 車両メディア調査

昨年は、コロナウィルス禍で調査
素材が集まらないことと外出自粛に
より乗降客が大幅に下がったことに
より車両メディア調査については、
2社調査した時点で中止としたが、
今年は自粛期間を避けて以下の通り
調査を実施した。

・調査期間…2021年9月～10月
11社局4グループ、1日間
・調査対象…1都3県に居住する15

歳から59歳で対象路線を利用した者
・サンプル数…9900（各線300サンプル×3日間）

2019年度は2015～2019の直近5年間の約1100素材で各ユニットの共通指標モデルを作成しています。

今年度は「2015年度～2021年度」の調査素材で全ユニットの共通指標モデルの更新を行います。

*2020年度2社36素材、2021年度11社MAXの66素材を合わせても約100素材なので、2015年度の280素材が必要。

（共通指標モデルの更新には、1ユニットあたり100～150素材が必要になる）

4. 駅メディア調査

車両メディア同様に調査実施の予定だったが、中止とする。

5. プレスリリース

2022年3月下旬に発表予定。

大塚尚司アカウンタビリティ向上委員会委員長より以下の報告があった。

アカウンタビリティ向上委員会

大塚尚司委員長

11社会の皆さまには毎年お世話に

なっており、ありがとうございます。報告にもありましたとおり、コロナの影響で昨年それから今年も思ったように調査を進めることができないのが現状です。私もアカウンタビリティ向上委員会の調査とは別に、JAA（日本アドバタイザーズ協会）より、テレビと同じような評価ができるように、実際にデジタルサイネーじやポスターを何人が見たという数値が正確なアカウンタビリティとして、または何人が見る可能性があるのかという調査ができないかという話を受け、それをJAA（日本広告業協会）で受けていただくという動きがあります。我々が行うのは定性調査で広告主協会が行うのは定量



大塚尚司アカウンタビリティ向上委員長

調査ですので、うまく調整しながら進めていきたいと思っておりますので、また動きがありましたらご連絡いたします。

報告事項④

支部の活動状況

2021年度の主な活動状況は以下のとおり。

1. 北海道支部

・7月8日（木）理事会開催（書面評決）

・7月16日（金）支部総会開催（書面評決）

・8月 第15回地球温暖化防止キャンペーン（以下各支部共通）

2. 東北支部

・1月 支部総会・情報交換会（開催予定）

会場…ホテルメトロポリタン仙台

・東日本鉄道仙台広告会等との連携

3. 首都圏支部

・7月13日（火）幹事会

会場…ホテルメトロポリタン 初風の間

・7月13日（火）支部総会
会場…ホテルメトロポリタン 富士の間

参加社…27社（委任状／59社）

・7月13日（火）第1回セミナー

会場…ホテルメトロポリタン 富士の間

講演内容…「感謝の手紙広告」OOHメディア出稿の狙いと反響

講師…株式会社BookLive

BookLiveストア本部マーケティング部 マネージャー 井ノ口光江様

参加者…48名

・11月10日（水）実務研修

オンラインによるウェビナー

内容／講師…

ビジネス概論／(株)ジェイアール東日本企画 古川義夫氏

展開事例研修／(株)オリコム 吉田勝広氏

掲出基準研修／(株)ジェイアール東日本企画 寺田剛氏

安全研修／JR東日本メディア(株) 吉野浩之氏

安全研修／JR東日本メディア(株)

吉野浩之氏

4. 中部支部

・7月8日（木）支部幹事会

・7月26日（月）支部総会

会場…安保ホール301会議室

出席社…31社(本人出席31社、委任状出席8社)

5. 近畿・中国・北陸支部

・6月30日(水) 幹事会(書面開催)

・7月20日(火) 支部総会(書面開催)

・7月28日(水) 懇親会(オンライン開催)

出席者…25社35名

・8月4日(水) セミナー(オンライン開催)

講演内容…「JR西日本における沿線価値向上の取り組み」大規模開発プロジェクト

講師…大阪ターミナルビル株式会社取締役開発部長 南條兼人氏

参加者…34社85名



・9月16日(木) 交通広告実務研修会
オンライン(Zoomウェビナー)開催

研修内容…

「OOHのリベンジ」2020年コロナ禍を超えて」

講師…株式会社オリコム OOHメディア局 第1部 担当部長 山本正博氏

「新たなチャレンジを行う交通広告の現状と今後の可能性」事例紹介をまじめ」

講師…(株)JR西日本コミュニケーションズ 企画総務本部 企画総務部メディア企画推進センター長 土屋樹一氏

参加者…32社68名



6. 四国支部

・7月8日(木) 2021年度定期総会・講演会・意見交換会

会場…JRホテルクレメント高松

○2021年度定期総会

参加者…12社15名

○講演会
講演内容…「四国の観光ビジョンについて」

講師…四国旅客鉄道株式会社 代表取締役 会長・四国ツーリズム創造機

構代表理事 半井真司氏

参加者…11社23名

○意見交換会

参加者…11社23名



・8月3日(火) 第2回役員会

会場…(株)ジェイアール四国企画会議室

参加者…7社9名(事務局長含)

・10月22日(金)・23日(土)

大分駅交通広告媒体等及び商業施設における広告掲出状況等視察

参加者…9社12名



7. 九州支部

・8月6日(金) 支部総会・講演会
会場…ホテル日航福岡

参加社…24社

○講演会

講演内容…「コロナ禍のOOHからわかったこと」

講師…株式会社オリコム OOHメディア局 シニアディレクター 吉田勝広氏



・2020年3月予定 支部運営会議の開催

・西鉄交通広告会、福岡市地下鉄交通広告会、九州鉄道広告会との連携

引き続き出席した四国支部山西泰弘支部長次の発言があった。

四国支部 山西泰弘支部長

先ほど新井会長のお話にもありましたとおり、四国支部総会に、会長

〇2022年3月10日(木) 15時〜
2021年度「第3回理事会」
会場…(株)ジェイアール東日本企画

〈理事会・総会〉

今後のスケジュール

に出席いただき講演もしていただきました。支部会員も非常に喜んでおり、これからも厳しい環境の中ではありますが、会員同士話し合っ、鉄道が厳しい時こそ我々広告業界が盛り上げていかなければならないと思っております。四国でも新たなことに取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願います。



山西泰弘四国支部長

10階大会議室

・2022年度事業計画(案)
・2021年度収支決算(見込)及び
2022年度予算(案)

〇5月下旬

2022年度「第1回理事会」

会場…(株)ジェイアール東日本企画

10階大会議室

〇6月27日(月)

2022年度定期総会 14時〜

セミナー 16時〜

懇親会 17時30分〜

会場…ホテルメトロポリタン(池袋)

〈委員会〉

●第3回総務・財務委員会

3月上旬

会場…(株)ジェイアール東日本企画会

議室

*予定されていた、広告関連29団体
共催の令和4年「広告界合同年賀会」
は中止となった。

以上をもって新井議長は、15時30
分「2021年度第2回理事会」の
閉会を宣言した。

以上

鉄道開業150年記念

写真コンテストの開催のお知らせ

JAFRAをはじめ21法人*が加盟する交通関係法人連絡協議会では、鉄道開業150年を記念して、鉄道写真コンテストを開催しています。応募作品は、日本国内で撮影した、列車に限らず設備などを含め広く「鉄道」を題材とした写真で、撮影時期は問いません。どなたでもご応募できますので、皆さんの秘蔵写真・傑作写真をお寄せください。

●応募方法…2Lサイズ(127mm×178mm)以上の紙焼き写真。

写真の裏面に応募票を添付し、住



所・氏名・
年齢・職業・
電話番号・
メールアドレス・
画題・
撮影場所・
撮影日を明
記の上、郵
送にて応募
してください。



応募はひとり5点まで
(組写真は不可)。

●応募先…

〒100-0005 東京
都千代田区丸の内3丁目4
番1号 新国際ビルディング
9階

日本交通協会事務局写真コ
ンテスト係

●応募締切…2022年5
月10日(火)(当日消印有
効)

●賞および賞品…
最優秀賞(びゅう商品券10
万円分) 優秀賞(同5万円

応募票(日本交通協会ホームページからダウンロード)

http://www.kotsu.or.jp/bp/root/files/2021/12/150_photo.pdf

分)
佳作(同1万円分) 各若干名。ほかに特別賞あり。

●発表…入賞者の発表は6月末発行予定の「汎交通」2022年度第1号および日本交通協会のホームページで行います。入賞作品は同号以降の「汎交通」誌面に順次掲載し、東京地区ほかで展示会を行います。

なお、受賞者の方にはご連絡しますが、それ以外の方にはご連絡しませんので、ご了承ください。

●審査員(敬称略)..
猪井貴志(日本鉄道写真作家協会会長)
横山裕司(交通新聞社社長)
中村弘之(日本交通協会理事長)



●主催…一般社団法人日本交通協会
共催…交通関係法人連絡協議会
協賛…株式会社交通新聞社

応募作品は、撮影者が著作権を有しているオリジナル作品で未発表のものに限ります。ただし、個人のブログなどWeb上で公開した作品は応募できません。

応募作品は返却しません。
デジタル撮影の場合、入賞作品は後日、画像データを提出していただきます。

入賞作品は、上記の展示会および「汎交通」誌面に掲載します。それ以外の目的で使用する場合は撮影者の許諾を得ます。

入賞作品以外の応募作品についても、展示会や「汎交通」などで使用する際は、撮影者の許諾を得ます。

やむを得ずトリミングなど作品の改変を行うときも撮影者の許諾を得ます。

*一般社団法人日本交通協会・公益財団法人鉄道弘済会・公益財団法人交通協力会・一般財団法人交通経済研究所・一般社団法人日本鉄道構内営業中央会・一般社団法人日本鉄道技術協会・一般財団法人研友社・公益財団法人交通徳協会・公益社団法人鉄道貨物協会・

一般社団法人日本鉄道施設協会・一般社団法人鉄道建築協会・一般社団法人日本鉄道運輸サービス協会・公益財団法人交通統計研究所・一般社団法人海外鉄道技術協力協会・一般社団法人日本鉄道運輸サービス協会・公益財団法人交通文化振興財団・公益財団法人鉄道総合技術研究所・一般社団法人日本鉄道電気技術協会・公益財団法人東日本鉄道文化財団・一般社団法人日本鉄道車両機械技術協会・公益社団法人日本鉄道広告協会

お預かりした個人情報、適切に正しく取り扱い、本イベント以外の目的では使用いたしません。

詳しいことは、日本交通協会のホームページ(<http://www.kotsu.or.jp>)をご覧ください。

日本交通協会ホームページ

<http://www.kotsu.or.jp>

編集後記

日常ではあまりお参りなどしないのですが、季節の節目には思わず足を運んでしまう不思議さを感じます。手を合わせつつ、ビジュアルで雪が背景にあるとありがたみが増すような錯覚に陥りました。2022年も実りの多い1年にしたいです。みなさまの今年始めたいことがありましたら教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@j-jafra.jp



●会員社の代表者が変更になった場合など、変更届はホームページ(<http://j-jafra.jp>)の「各種届出書類」に用意してございますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。ご協力をお願いします。